

## Infosys Aster™ - 魅力的なブランド体験、 マーケティング効率の向上、ビジネス成長の加速を実現するために、 AI を活用したマーケティング・スイートを本日発表

- 400 を超えるアセットと 50 を超えるパートナーのエコシステムにより、世界の主要な B2C および B2B ブランドにブランドとビジネスの成果を提供
- Infosys Topaz™が実現する革新的なジェネレーティブ AI アンプリファイド・マーケティング機能

**インド、ベンガルール - 2024 年 6 月 18 日**：次世代デジタル・サービスとコンサルティングのグローバル・リーダーである**インフォシス**（NSE、BSE、NYSE：INFY）は本日、魅力的なブランド体験、マーケティング効率の向上、ビジネス成長のための効果加速を実現するために、AI を活用したマーケティング・サービス、ソリューション、プラットフォームのセットである Infosys Aster™を発表しました。顧客、ブランド、チャネルにまたがる統合されたリアルタイムのビューにより、AI 主導のマーケティング変革を推進し、企業がマーケティングから得られる ROI を高めることを可能にします。クリエイティブ・サービス、エクスペリエンス・デザイン、デジタル・コマース、MarTech オーケストレーション、パフォーマンス・マーケティング、マーケティング・オペレーションを提供する Infosys Aster™は、B2B および B2C ブランドのマーケティング・バリューチェーンに俊敏性をもたらします。Infosys Aster™により、グローバル・ブランドはリピーターを最大 50%増やし、マーケティング・オペレーション・コストを 30%改善し、売上を 40%増加させています。

**魅力的なブランド体験を提供** Infosys Aster™は、ヒューマン・エクスペリエンス・デザインのアプローチをテクノロジーの力で増幅させ、持続的なつながりを提供します。リアルタイムのアンリアル・エンジン 3D、AR/VR/XR、デジタルツイン CGI モデリングなどの先進技術を活用し、顧客との親密度を高める没入型体験を提供します。また、AI を活用した顧客データやマーケティング・データ・プラットフォームを活用することで、ブランドはデータからインサイトを引き出すと同時に、エコシステムの力を借りてオムニチャネル・エンゲージメントを深めることができます。例えば、Infosys Aster™は、国際的なレース大手のクリエイティブ・パートナーとして、ユーザー・グループ向けに高度にカスタマイズされた魅力的なビジュアル体験を提供し、エンゲージメントを高めるための総合的なデジタル・エコシステムを構築しました。Infosys Aster™は、ダイナミック・コンテンツ・エンジンとシンプルなチケット販売システムを活用し、何百万人ものファンを生涯顧客にすることに貢献しました。

**マーケティング効率の向上**： Infosys Aster™は、AI を活用したコンテンツとクリエイティブサービス、MarTech スタックからのインテリジェントなレコメンデーション、マーケティングインサイトを組み合わせることで、費

用対効果の高いキャンペーンを迅速に提供します。また、コンテンツとデザインの運用を一元化・自動化することで、マーケティング・シェアード・サービスによる効率性を高め、キャンペーンを活性化するための時間とコストを削減します。[Infosys Topaz™](#)が提供する AI 機能により、ブランドはパフォーマンスデータを分析し、リアルタイムで戦略を適応させることで、チャネルの効率性を向上させることができます。例えば、ある世界的なハイテク企業は、Infosys Aster™を活用することで、80 以上の市場におけるキャンペーンの設定から実行までのキャンペーン管理サイクルを高速化し、運用コストの削減を実現しました。

**ビジネスの成長に向けて効果を加速** Infosys Aster™は、MarTech と企業システムを統合することで、企業が共有デジタル基盤を構築し、営業とマーケティングに新たな価値創造をもたらすことを支援します。AI 主導のアナリティクスと顧客インサイトにより、マーケティング担当者はアウトリーチをパーソナライズし、有意義な会話を育み、質の高いリードを獲得することで、顧客生涯価値を高めることができます。これにより、ブランドは効果的なリード生成キャンペーンを推進し、クロスセルやアップセルの機会を高めることができます。また、マーケティング担当者は、顧客の行動に基づいたリアルタイムの推奨により、需要を獲得し、リピート購入を促進することができます。予測的洞察は、価格戦略への影響にも役立つ。例えば、ある小売チェーンは、Infosys Aster™の AI を活用した洞察により、アプリベースの販促ロイヤリティプログラムを開発し、売上を向上させました。Infosys Aster™に不可欠なデジタル・コマース・プラットフォームは、E コマースを企業の成長ドライバーとして形成してきた実績があります。

**インフォシスの EVP 兼デリバリー部門共同責任者であるサティシュ・H・C は**、「当社のお客様は、顧客との親密度を深めながら、ほぼリアルタイムで効率的に新たな成長手段を開拓したいと考えています。データと AI が可能にする最新のアジャイル・マーケティングが、戦略を加速させ、実行を中断させるために果たす役割を理解しています。Infosys Aster™は、顧客のマーケティング組織がマーケティング効果とマーケティング効率の二重性をマスターし、真の意味で顧客チャンピオンと成長パートナーに変身できるよう支援します」と述べています。

**インフォシスの EVP 兼グローバル CMO であるスミット・ビルマニは**、「企業はマーケティングを、顧客体験を再構築し、成長を促進するための中核エンジンとする必要があります。AI ファーストの企業変革の時代において、CMO は真の C-Suite パートナーとなり、組織全体の価値のオーケストレーターとなるまたとない機会を持っています。インフォシスでは、AI を活用することで、ブランド体験を深化させ、有効性と効率性を高めることができます。インフォシスでは、AI が当社の能力を増幅し、ブランド体験を深化させ、有効性と効率性を向上させることを期待しています。Infosys Aster™は、当社の価値を提供するのと同じ AI を活用したサービス、ソリューション、プラットフォームであり、マーケティングを CMO が必要とする強力な成長エンジンに変えることができると確信しています」と述べています。

**エベレスト・グループの創業者兼 CEO であるピーター・バンドール＝サミュエルは**、「AI は、超パーソナライゼーションの推進から、インサイトの生成、クリエイティブなワークフロー、カスタマーサポートに至るまで、効率と効果

の向上を約束するものまで、マーケティングに計り知れない価値をもたらします。これにより、マーケティング担当者は生産性を向上させるだけでなく、成長を促すことができます。この旅は、強力な技術力とマーケティング領域への深い理解を併せ持つサービス・プロバイダーと提携することで可能になります。インフォシス・アスターの AI 主導のマーケティング能力は、マーケティングとエクスペリエンスの変革を推進してきたインフォシスの経験と相まって、先進的なマーケティング担当者のニーズに応えることができます」と述べています。

Infosys Aster™は、クラス最高のデジタルエージェンシー、実績ある AI 能力、深い業界経験、数十年にわたる卓越したデリバリー、多様なパートナーエコシステムを育んできました。インフォシスのクリエイティブ・デジタル・イノベーション・エージェンシーである [WongDoody](#) は、クリエイティブ・コンサルティング、エクスペリエンス・デザイン、没入型エクスペリエンス、未来志向のマーケティングにおける独自の能力を結集しています。Infosys Aster™は、Infosys Topaz™の AI と Gen AI 機能を「Responsible by Design」アプローチで活用し、マーケティング能力を増幅し、機能の有効性を高めます。インフォシスの深い業界経験と、複雑な企業エコシステムと顧客対応マーケティング機能をつなぐ専門知識は、組織改革を管理しながら、CMO が強力なビジネスインパクトを達成できるよう支援します。350 以上のグローバルアワード、20 以上のデザインスタジオ、50 以上のパートナー、ユースケース、ソリューション、プラットフォームを含む 400 以上のマーケティングアセットにより、Infosys Aster™は世界中の B2B および B2C マーケターのエクスペリエンス、効率、効果を加速させています。

**smart Europe GmbH のチーフ・エクスペリエンス・オフィサー兼エグゼクティブ・ボード・メンバーであるビョルン・シック氏は**、「smart Europe では、持続可能なコンセプトとテクノロジーの適切な使用により、個々の顧客体験を優先する強力なパートナーである Infosys Aster™と同様の価値観を共有しています。今日のダイナミックなデジタル環境において、smart はあらゆるタッチポイントで顧客とつながるための強力なプレゼンスを確保しなければなりません。Infosys のヒューマン・セントリック・デザイン・スタジオである WongDoody は、当社のためにパフォーマンスな 3D デジタルツインベースのプラットフォームを開発しました。このプラットフォームは、インフォシスのクルマでパーソナライズされたカスタマージャーニーを創造し、その体験を強化し、新たな創造的可能性を AI によって解放します。このプラットフォームは、オンデマンドでパーソナライズされたビジュアルコンテンツの制作を簡素化・経済化し、当社のブランドと成長する製品ポートフォリオを世界中の顧客に効果的に紹介・宣伝するための柔軟性を高めます」と述べています。

**ABB 社のオンライン・トランスフォーメーション担当グループ副社長兼デジタル・チャネル担当グループ・ヘッドであるトム・ポートマンは**「Infosys Aster™は、当社の顧客、パートナー、見込み客が必要な関連情報や最新情報に素早くアクセスできるよう、クラス最高のオムニチャネル体験を再構築、設計、活性化するための専門知識を提供してくれます。私たちは、AI がこれらの能力を増幅させ、パーソナライズされたコンテンツの提供の水準を大幅に引き上げ、エンゲージメントの予測可能性を確保する可能性があると考えています」と述べています。

詳細はこちらをご覧ください：[Infosys Aster™](#)

## インフォシスについて

インフォシスは、次世代デジタルサービスとコンサルティングのグローバルリーダーです。30 万人以上の社員が、人間の可能性を増幅させ、人々、ビジネス、コミュニティのために次の機会を創造するために働いています。インフォシスは、56 カ国以上のお客様のデジタルトランスフォーメーションを支援しています。40 年以上にわたってグローバル企業のシステムと業務を管理してきた経験を生かし、クラウドと AI を活用したデジタルトランスフォーメーションを推進するクライアントの舵取りを専門的に行います。私たちは、AI ファーストのコアでお客様を支援し、アジャイル・デジタル・アット・スケールでビジネスを強化し、私たちのイノベーション・エコシステムからデジタル・スキル、専門知識、アイデアを移転することで、常時学習による継続的な改善を推進します。私たちは、多様な人材がインクルーシブな職場で活躍する、適切に管理され、環境的に持続可能な組織であることに深くコミットしています。

[www.infosys.com/jp/japan.html](http://www.infosys.com/jp/japan.html) を訪れて、Infosys (NSE、BSE、NYSE: INFY) があなたの企業が次に進むためにどのようにお手伝いできるかをご覧ください。

## セーフハーバー条項

本リリースの記述は、当社の将来的な成長や財務予測、COVID-19 による従業員や顧客、利害関係者への影響の管理計画など、1995 年私募証券訴訟改革法の「セーフハーバー」条項に規定される「将来予想に関する記述」が含まれています。これらは、多くのリスクや不確定要素が介在しているため、実績と大きく異なる場合があります。このようなリスクと不確定要素には、COVID-19 に関連するリスクと不安定要素およびその拡散を抑制するための政府やその他の対策の効果、インドや米国その他諸国における経済の悪化や景気後退に関するリスク、政情や業況、経済情勢の変化、利益の変動、外国為替レートの変動、当社の成長管理能力、当社のコスト優位性に影響を与え得る要因を含む IT サービス分野における競争の激化、インドと米国での人件費高騰、高い技能を持つ専門的な人材を採用し維持する当社の能力、固定価格・固定時間による契約における時間や経費の超過、顧客の集中化、出入国制限、業界セグメントの集中化、国際業務を管理する当社の能力、当社の主力分野のテクノロジーに対する需要の低下、通信ネットワークの崩壊あるいはシステムの故障、企業買収を成功させる当社の能力、当社サービス契約に対する損害賠償責任、当社が戦略投資した企業の業績、政府援助の打ち切りまたは終了、政治不安および地域紛争、インド国外での増資・企業買収に対する法的制限、当社知的所有権の不正使用、この業界に影響を与える経済情勢、訴訟や政府による調査の結果などがありますが、これらに限定されません。当社の将来的な業績に影響すると思われるその他リスクの詳細については、2023 年会計年度（2024 年 3 月 31 日付）年次報告書（Form 20-F）を含め、米国証券取引委員会に提出された当社報告書に記載されています。これらの報告書は、[www.sec.gov](http://www.sec.gov) でご覧いただけます。インフォシスは、米国証券取引委員会や当社株主への報告書など、書面および口頭により将来の展望を適宜発表する場合がありますが、法律により義務付けられている場合を除き、当社が随時発表する将来の展望について更新する義務を負わないものとします。

## お問い合わせ先：

インフォシス 東京オフィス 安藤

Email：[jo\\_ando@infosys.com](mailto:jo_ando@infosys.com)